

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: R7年 7月 14日

事業所名: 放課後クラブびのきお かわのえ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	6	2	0	・利用者数によって狭いと感じる時がある ・環境調整中	22	1	0	6	・建物が民家なので、広い場所の確保が難しそうだった ・利用が少なくて分からない	・室内環境を工夫していきたい
	2 職員の適切な配置	6	2	0		17	3	0	7	・職員が日々何名いるのかは分からない	・玄関に出勤者の名前を貼りだしている。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	2	5	1	・バリアフリー化はしておらず、車いすの利用は難しい ・実生活に即した環境	23	1	0	5		・賃貸物件のためバリアフリー化は難しい。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7	1	0		26	0	0	3		
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	6	2	1	・Pの期限決めができていないことが多く、Dはできるがチェックができず、結局できたかどうか曖昧になる						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	1	7	0							
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	6	2	0	・就業時間内で参加出来ている						
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	6	2	0		26	0	0	3		
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6	2	0	・更に評価/考察を充実させていく。新たな評価スケールの導入も進めている。	27	1	0	1		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	6	2	0		27	0	0	1		
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	7	1	0							
適切な支援の提供(続き)	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	7	1	0		24	1	0	4	・まだ通所し始めたばかりで分からない	・面談時に対応していく
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	7	1	0							
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	7	1	0	・イベントを担当制にしている	27	0	0	2	・週ごとのイベントを子どもがとても楽しんでいる	・今後も楽しそうと感じてもらえるイベントを企画していきたい
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	7	1	0							
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	6	2	0	・朝礼で全体活動の把握をしている						
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	7	1	0							
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	7	1	0							
	12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6	2	0							

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携	1	7	1	0							
	2	3	2	1	・他事業所、機関との情報共有を行っていききたい						
	3	3	2	1							
	4	5	3	0	・相談員を通じての情報のやり取りはあるが、直接はない						
	5	5	3	0	・同上						
	6	6	2	0	・研修等には参加するよう意識している						
	7	3	2	3	・イベントとして行うには利用時間帯が合わない	10	4	3	11		
	8	2	3	3							
保護者への説明責任・連携支援	1	6	2	0		29	0	0	0		
	2	6	2	0		26	0	1	1		
	3	3	5	0	・支援を充実させるためのアセスメント、支援計画を作成したい	13	1	4	9		・療育している内容を保護者へしっかり伝え、保護者とも連携を図っていく。
	4	7	1	0	・口頭または記録にて共有を図っている	25	0	3	1		・連絡ノート、送迎時の申し送りにて保護者へしっかり伝える。
	5	6	2	0		20	5	0	3		
	6	4	4	0	・昨年、数年ぶりに開催できた。少しずつ回数を増やしていきたい。	7	8	5	7		・昨年、数年ぶりに開催できた。少しずつ回数を増やしていく。
	7	7	1	0	・話を聞いて対応できている。職員間の周知も徹底している。	19	2	1	6		・苦情は特にない。
	8	8	0	0	・ツール、絵カードなどの使用を行っているが、更に視覚支援を充実させたい	25	1	0	2		
	9	7	1	0	・毎月の通信やHP、インスタを用いている	25	1	0	2		
	10	8	0	0		26	0	0	2		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	6	2	0		23	4	0	1	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	7	1	0	・イベントに組み込み、児童と一緒にしている	20	2	0	6	・ぴのきお通信、Instagram、ホームページで公表中。
	3	服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	7	1	0		0	0	0	0	
	4	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	5	2	0	・現在は医師の指示書が必要なアレルギーの児童はいない					
	5	安全管理の徹底	7	1	0		24	2	0	2	
	6	家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	7	1	0		24	2	0	2	
	7	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	7	1	0						
	8	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	7	1	0	・定期的に関いている					
	9	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	7	1	0						